

檜葉町駐在現地確認概要(平成29年7月10日～7月14日)

確認日	確認目的	確認箇所	確認状況	プラント関連パラメータ
7月10日	H3タンクエリアフランジ型タンク解体工事等の状況確認	H3タンクエリア	<p>○H3タンクエリアのフランジ型タンクの解体工事の進捗状況及び雨水移送配管の設置状況を確認した。</p> <p>フランジ型タンク11基のうち5基の解体が完了しており、作業は順調に進んでいることを確認した。</p> <p>当該エリア内の雨水は、隣接するH3拡張堰内及びH3拡張堰内に設置された組立槽に移送されており、組立槽には、H3拡張堰内の雨水を集水する耐圧ホース及びモバイルROヘッダーへ移送する耐圧ホースが設置されていた。これら配管の設置状況について、計画と相違ないことを確認した。</p>	11時28分現在
7月11日	Bタンクエリアフランジ型タンク解体工事等の状況確認	B北、南タンクエリア	<p>○Bタンクエリアのフランジ型タンクの解体工事の進捗状況及び雨水移送配管の設置状況を確認した。</p> <p>B北タンクエリアは15基のうち13基の解体が完了し、B南タンクエリアは5基のうち2基の解体が完了しており、作業は順調に進んでいることを確認した。</p> <p>B北タンクエリアの東側道路沿いには中間堰が設置されており、南東端に雨水の集水ピットが設置されていた。当該ピットには、淡水化RO装置集合ヘッダーへ移送する耐圧ホースが設置されていた。これら配管の設置状況について、計画と相違ないことを確認した。</p>	11時48分現在
	中継タンクエリアの雨水移送配管の設置状況の確認	中継タンクエリア	<p>○中継タンクの雨水移送配管の設置状況を確認した。</p> <p>中継タンクはA～Eまでの5基あり、1つの堰で囲われていた。BタンクとDタンクが雨水中継用に使用されており、BタンクはモバイルRO集合ヘッダー間との移送配管、Dタンクは淡水化RO集合ヘッダー間との移送配管が設置されていた。これら配管の設置状況について、計画と相違ないことを確認した。</p>	
7月12日	1号機建屋カバー解体に伴う小ガレキ保管コンテナのモルタル固形化作業の実施状況確認	—	<p>○1号機建屋カバーを解体した際、ダスト飛散防止対策として散水しながら吸引器で小ガレキを吸引し、コンテナに収納したことから、コンテナには小ガレキとともに水が入っている。今回、コンテナに溜まった水の固形化処理が開始されたことから、その実施状況を聞き取りした。</p> <p>処理方法としては、水が溜まったコンテナから小ガレキを空コンテナに移して取り除き、セメントを投入したのち、残った水分を重機で攪拌させ固形化することとなった。</p> <p>対象コンテナ26台のうち14台の処理が完了しており、残りのコンテナについても作業予定期間内で十分処理できることから、作業は順調に進んでいることを確認した。</p>	10時09分現在
7月13日	4号機タービン建屋のシャッター設置状況の確認	4号機タービン建屋(大物搬入口)	<p>○6月29日に建屋内RO装置の塩害対策として実施していた4号機タービン建屋大物搬入口へのシャッターの設置が完了したことから、その設置状況を確認した。</p> <p>計画どおり、大物搬入口にシャッターが設置されていることを確認した。</p>	11時48分現在
	建屋内ROの設置状況の確認	4号機タービン建屋(2階建屋内RO設備)	<p>○4号機タービン建屋内に設置された建屋内RO装置の現況を確認した。</p> <p>建屋内RO装置に目立ったサビ等はなく、特に異常は認められなかった。なお、配管接続部の下部には受けパンが設置されており、漏えい拡大防止対策が実施されていることを確認した。</p>	
7月14日	サブドレン浄化設備吸着塔ガスケット交換後の状況確認	サブドレン浄化設備	<p>○6月1日に発生したサブドレン浄化設備吸着塔2B入口配管フランジ部からの漏えいについて、原因となったガスケットが交換されたことから、その状況を確認した。</p> <p>ガスケットが新しいものに交換されていることを確認した。現場作業員によると、ガスケットの締め付けを以前より強めに調整しており、他のフランジ部も水平展開しているとのことであった。</p>	11時28分現在

※プラント状況については、プラント関連パラメータをご参照ください。